

令和6年度のスタートにあたり**所長 小寺 博喜**

令和6年度がスタートしています。年度末は、卒業や異動などがあり、どこかしんみりと感じる時間が流れていたように思います。しかし4月になった途端に、新しい児童生徒や保護者、新しい教職員との出会いがあり、学校・園等の現場におかれましては、忙しい中であっても、新たな景色の中で、新鮮な空気が流れているのではないのでしょうか。

私は、毎朝の通勤時に、複数の小学校の登校班を見かけます。それぞれの登校班で先頭に立って歩く高学年の児童、そのすぐ後ろを歩く低学年の児童、いずれも3月までとは違う顔ぶれであることに気づきます。また、令和5年度末に閉校した学校の児童らが、統合先の新しい学校に登校する姿も見られます。登校班のメンバーや通う学校が変わっただけではなく、児童生徒の学校に向かう気持ちや意欲そのものにも、プラスの変化が起きていることを期待したいです。

その一方で、年度初めのこの時期は、大人も子どもも、知らず知らずのうちに頑張り過ぎる傾向があるように思います。環境等が変わることをきっかけに「新しい先生にほめてもらいたい」「友達にスゴイと言われたい」「子ども、保護者に早く認められたい」「昨年より頑張れる自分を見せたい」という意欲が湧くのは当然でしょう。そうした気持ちをもって取り組めることは素晴らしいことです。しかし、一気に突っ走るあまり、いわゆる「充電切れ」になり、心も体も低迷状態となってしまうことがあります。希望と期待をもちながら確実に前に進むには、適度なエネルギーの充電が必要ではないでしょうか。

学校・園等には、所属長をはじめとした管理職がいます。ところで、管理職とは、いったい何を管理するのでしょうか。私がここで、あらためて説明する必要はないほど、管理職の皆様は、日頃から法令等に定められた内容はもちろん、ビジョンをもって学校・園等の経営や運営に係る全てのことを管理されています。

その中でも特に、私が思う管理職の重要な役割の一つは「人のモチベーションを管理する」ことです。

先日、出張中に急遽対応すべきことができ、用務の途中で一時的に帰ることがありました。翌日、用務に戻った際、ある県行政機関の所属長から声をかけられました。背中をトンとされ「大変だったですね。何があったかは知らないけれど、大変だったと想像しています。」と。このわずかな一言で、前日からの私のモヤモヤがスーッと晴れました。問題が解決したわけではなく、解決するのは私であることに変わりませんが、「それに向き合う」気持ちが湧いた気がして、私も「そうやって声をかけていただいたこと自体が嬉しかったです。」と応えました。

管理職は、児童生徒、保護者、職員、地域の方々など学校・園等に関わる全ての人々の気持ちに視点をあて、モチベーションが保たれる関わり、高まる関わりを意識することが大切だと思っています。管理職が意図をもって個人に直接的に関わることで、その人のモチベーションが高まることもあれば、管理職が作る環境や組織風土から、個々の人間関係作りや学級経営等においても良い影響が波及し、間接的に人々のモチベーションが保たれたり高まったりする作用もあるでしょう。

「充電切れ」が予想される、まさにこれからの時期に、各学校・園等において、管理職の皆様が中心となり、大人、子どもを問わず「充電切れになりそうな人はいないか」「自分の充電切れに気づいていない人がいないか」など、今一度チェックしながら関わることは大切なことかもしれません。

浜田教育事務所も、新たなメンバー、新たな役割分担で新年度をスタートしています。行政の見直しが行われ、事務所勤務の指導主事が7名から3名になりましたが、市町教育委員会への派遣指導主事、派遣社会教育主事を合わせ、総勢30名となります。まずは私自身が「さりげないけど、ほっておかない」をモットーに、浜田教育事務所管内のモチベーションに視点をあてて取り組んでまいります。

令和6年度 浜田教育事務所スタッフと主な事務分掌

【浜田合庁勤務スタッフ】 ◆氏名の下の(57**)は浜田合庁勤務スタッフの電話番号です。
(0855-29-)に続けてダイヤルしてください。



【所長】小寺 博喜
(5700)
★総括



【調整監】小松原 昌宏
(5701)
★人事・サービス全般



【企画人事主事】沖田 哲也
(5707)
★任用・人材確保等



【社会教育スタッフ】
樋野 淳巳 山藤 真樹
(5714) (5709)
★人権教育 ★社会教育



【学校教育スタッフ】
岡田 文 鶴野 公昭 永田 裕介
(5753) (5706) (5708)
★特別支援教育 支援専任教員 ★学力育成 ★生徒指導



【総務課】

近藤 政克 大野 善功
(5703) (5702)

高井 由瞳 平井 大成 三浦 千奈
(5704) (5711) (5702・5711)

★給与・手当に関すること

★旅費に関すること

【各市町派遣スタッフ】

◆市町派遣スタッフは
各市町教育委員会勤務です。



【大田市派遣スタッフ】

秋山 滋雅 坂根 晶子 原田 奈保子 八波 直樹

【江津市派遣スタッフ】

泉 裕子 佐々木 努 小田 公弘



【浜田市派遣スタッフ】

山本 浩樹 佐々木 伸
田中 律子 小谷 信介 青木 良輔



【美郷町・川本町・邑南町派遣スタッフ】

石原 充 仲田 幸子
(美郷町) (美郷町)
市山 剛 堀尾 亮介 佐藤 徹
(川本町) (邑南町) (川本町)

今年度もスタッフ一同、力と心を尽くしてサポートさせていただきます。どうぞよろしく申し上げます。

今年度の学校訪問指導について

学校教育スタッフ 指導主事（兼）企画幹 鶴野 公昭

I 継続型訪問指導 〈対象〉・希望する学校 *研究発表等を控えている学校が対象

- ・継続的な学校訪問を通して、学校の主体的・自主的な取組を支援する助言・指導
- ・研究授業、研究協議に係る助言・指導
- ・訪問回数は学校の計画に基づく

II-（A）校内研究・研修等に係る訪問指導 〈対象〉・希望する学校

- ・教職経験者研修（6年目・中堅）における教科等の研究授業、研究協議に係る助言・指導
- ・管理職との情報交換

II-（B）校内研究・研修等に係る訪問指導 〈対象〉・希望する学校

- ・職務研修、授業改善、生徒指導、特別支援教育、幼小連携接続等に関する研修、研究授業、協議に係る指導・助言
- ・管理職との情報交換

※浜田市、邑南町の小学校については、生徒指導に関する学校訪問が悉皆訪問となる

- ・全学級の授業見学（5校時か6校時）
- ・管理職、生徒指導主任・主事等との情報交換
- ・研修(原則として全教職員参加)

III 初任者の授業づくり等に係る訪問指導 〈悉皆〉・新任教職員研修対象者の配置校

- ・研究授業、研究協議に係る指導助言（原則、全教職員が参加）
- ・新任教職員との面談
- ・管理職、指導教員等との面談
- ・小学校は悉皆訪問ではなく希望

IV 初任者等の状況把握に係る訪問 〈悉皆〉・初任者、新規採用教職員の配置校

- ・新任者、新任教職員との面談
- ・管理職との面談

V 特別支援教育の状況把握に係る訪問(特新担サポート訪問)

〈悉皆〉・特別支援学級並びに通級指導教室の新任担当者の所属校

- ・特別支援学級並びに通級指導教室の新任担当者との個別懇談
- ・管理職との面談

○中途申請について

- ・年度途中に、次のような訪問指導を希望する場合は【中途申請 様式】により申請する。
 - ア 職務研修、授業改善、生徒指導、特別支援教育、幼小連携接続等に関する研究授業、研究協議、研修に係る指導・助言
 - イ 各学校および市、郡、町教育研究大会等において、指導主事の派遣の必要が生じた場合
- ・事前に教育事務所に連絡して、期日や内容、派遣する指導主事等について相談する。その後、中途申請書を市町村教育委員会を通じて提出する（中途申請様式は浜田教育事務所のHPからダウンロードする）。

お知らせ

令和6年度から、浜田教育事務所だよりが変わります。

- ①年間発行数が、5回から4回（5月、7月、11月、2月発行予定）となります。
- ②紙で配付からメールで送付へ変更します。（できればプリントアウトし、回覧していただくと喜びます）
（浜田教育事務所ホームページ、EIOSへの掲載は引き続き行います）

※お願いすることが増えてしまいますが、先生方にとって役立つ情報の掲載に努めてまいりますので、ご理解ご協力、ご愛読のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

